

マスコットキャラクター

『ふくまる』

2022年
10月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

Vol.58

ふくまる

発行元:公益財団法人復康会 社会復帰事業部

〒410-0811 沼津市中瀬町 17 番 11 号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697

令和4年度 静岡県精神障害者ピアサポート研修 開催！！



8月10日・11日の2日間に渡り標題研修が実施されました。この研修はこれまで各圏域単位で行われてきたピアサポーター養成研修を県として一元化し、内容としても国の定めたカリキュラムに沿って講義等が組み込まれているものです。これにより研修対象者もピアスタッフとして正式に雇用されている方・予定のある方とその雇用事業所の支援者と整理されました。研修修了者は障害福祉サービスの報酬の加算対象となるなど、制度的にも明確に認められた位置づけとなります。

この研修の最大の特徴は研修内の各コマをピアスタッフが担当するという点です。当法人ピアスタッフ3名も講師・受講者として参加しています。研修自体は一般的な研修会同様に講義と演習（グループワーク）を組み合わせる構成となっていますが、主にその講義の部分をピアスタッフが資料作りの準備段階から取り組んで当日を迎えました。このことがピアサポートを理解する上でも重要なポイントとなる自分自身の経験が根拠となって発信することによる効果であり、従来の研修形式のような専門職から発信される講義では得られない何かを受講者の方は感じ取ったものと思います。まさに「体現する」です。

研修は今回の基礎研修の後も専門研修・フォローアップ研修と今年度内で続きます。計6日間にわたる研修会を完走できた際には、また違った景色が広がっているものと信じて頑張っていきたいと思います。

（サポートセンターなかせ 鈴木 伸二）

ゆめワーク

ゆめワークからは、秋限定パンのご案内です。
今回限定品は、寒くなってきたこの季節にぴったりな
「グラタンパン」とあんこチーズの相性がバッチリ
な「あんこチーズパン」の2種類です。
秋は美味しいものがたくさんありますが、ゆめワーク
のパンも食べてホッと一息ついてみませんか？

(武井紗知)



ワークショップ まごころ

朝晩も涼しくなり、いよいよ秋本番の陽気となってきました。秋といえば食欲の秋。クオーレでは季節限定の『かぼちゃぷりん』の販売が始まりました。かぼちゃ本来の甘さを味わうことができるプリンとなっています。

ハロウィンにぴったりの商品です。コロナによる自粛も徐々に緩やかになってきており『かぼちゃぷりん』でハロウィンを感じてみてはいかがでしょうか。(上柳 光)



かのん

8月20日(土)「社会福祉施設感染対策リーダー研修」の動画を使わせていただきながら、感染対策の職員研修を行いました。再度、手指消毒のやり方やマスクの着脱方法、目・鼻・口からが感染しやすい事などを確認しました。学んだことを利用者にも伝え、「うつらない、ひろげない」ことに気を付けながら、今後も感染予防に努めていきたいと思いを。

(本田 幸江)



コーポ狩野



秋晴れの心地よい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。コーポでは現在、季節外れの大掃除の真っ最中です。日頃手入れの行き届かない換気扇やエアコンのフィルターなど、少しずつですがスタッフが掃除を行っております。夏の暑くなる前に...と思いながら気付けばこの時期。来年こそは...と思いながら、スタッフ一同汗を流しております。

(上原 慶子)



なかせ

「静岡県精神障害者ピアサポート研修」の基礎研修において、講義1コマと演習のファシリ（講師）を担当しました。講師としてどうすればピアサポート活動の『あ、なるほど！』という感覚を持っていただけるか苦勞した2日間でした。

僕自身に理解が足りないこともあり、発見や勉強もあった研修会でした。リアルというものの熱気や自由さを改めて体感し、それをどう共有するのがまだ僕は修業中でありました。受講生の立場でもあったので、ピアサポートの講義をその都度メモし、僕の中では言葉になっていなかった気持ちや考え（概念）をやっと文字に出来た思いでした。講義中に出てきた「当事者性を失ったら、アウト」という言葉には、ハッとさせられました。



(山崎 将展)



ひまり



精神保健福祉業務基礎研修に参加しました。三日間に渡り、精神障害の特性についての講義と、対応演習としての動画を視聴しその後グループワークで意見交換を行いました。さまざまな精神疾患について講義を受け、病状の理解につながったと思います。講義全体を通じ、改めて傾聴の姿勢を見直していきたいと感じました。自身の言動や行動を見直して、悩み事を聞く姿勢を示すことが出来ているか、気をつけて今後の業務に取り組みたいと思います。（川口 実）



いとう

社会復帰事業部の精神保健福祉士は、年2回個別でのスーパービジョン(SV)を受けています。SVには、スーパーバイザー(SVR)がスーパーバイジー(SVE)を育成することや、SVEの感情面のサポートなどの目的があります。ケースワークをはじめ、地域のことや仕事への向き合い方など、話題はさまざまです。当法人の精神保健福祉士の礎を築かれたOBの方が、SVRを担ってくださっています。日々の業務の中で生じる思いを話さず、助言をいただいたり新たな気づきを得られたり、OBの方が現場で経験してきたことをうかがうこともできる、とても貴重な機会です。和やかに、また楽しくお話ができて、気持ちが軽くなりつつ、いつもあっという間に時間が過ぎていきます。（石田 由貴）

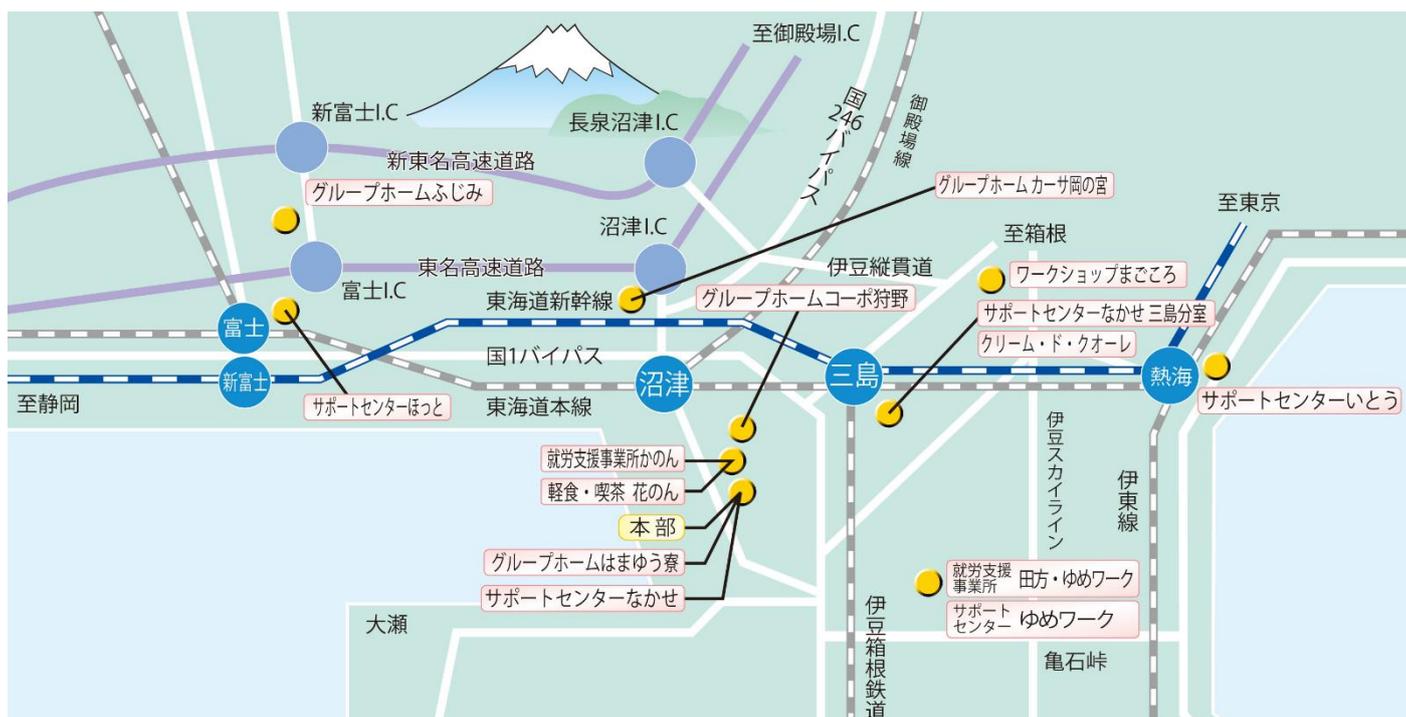


ほっと



9/8(木)に富士圏域自立支援協議会 地域移行定着部会のワーキング会議が開催されました。当初は参集での会議が予定されていましたが新型コロナウイルスの感染拡大により一度は中止としたものの、活動を止めてはならないとZOOMでの開催となりました。感染症対策による制限は平時にも制限がある環境でのそれを強化するという事は既に周知のことであり、その環境で過ごしている方がいる中、やはり私たちは議論や実践を重ねていく責務があると気持ちを強くする機会となりました。（新田 怜小）

社会復帰事業部施設MAP



サポートセンターなかせ 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680

サポートセンターいとう 熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル2F TEL0557-82-5680

サポートセンターゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

サポートセンターほっと 富士市日乃出町165-1 サンミック静岡ビル104 TEL0545-32-8160

サポートセンターひまり 三島市一番町7-19 高野ビル4F TEL055-991-1180

グループホームカーサ岡の宮 沼津市岡宮612番1号 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームはまゆう寮 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームふじみ 富士市厚原1138-6 ムーンビームス TEL0545-32-8160
(サポートセンターほっと)

グループホームコーポ狩野 沼津市中瀬町24番1号 TEL055-933-1038

就労支援事業所かのん 沼津市中瀬町19-20 TEL055-933-8500
(軽食・喫茶花のん) 沼津市中瀬町18-28 TEL055-933-8502

ワークショップまごころ 三島市宇エビノ木4745-456 TEL055-985-2666
(クリーム・ド・クオーレ/作業所) 三島市一番町7-19高野ビル1F/2F TEL055-976-9000

就労支援事業所田方・ゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

編集後記

先日亡くなられた英国のエリザベス女王は在位 70 年の長きに亘り君臨され、国民の多くが生まれた時からずっと続いていた時代が終わった喪失感を感じているのではと思うに、やはり長かった昭和が終わった時のことを思い出しました。諸行無常なんて言葉がふと浮かんだのも秋のせいでしょうか。

ふくむすび編集部